1日目　6月19日(金)

会場名	講演会場	8:00–11:00	11:00–13:00	13:00–14:00	14:00–15:00	15:00–17:00	17:00–19:00
国立大ホール 第1会場	国立大ホール	開会式 CL 8:30-9:00 会長講演 夢をかなえる〜この20年,そして,あしたへ〜 座長:細川 豊史 演者:髙宮 有介 SY1 9:15-10:45 患者のこころと希望を支える コミュニケーション 座長:林 ゑり子・秋月 伸哉 演者:岡山 幸子・石田 真弓・藤澤 大介	SY6 11:00-12:30 がん疼痛管理:多様化するオピオイドを 上手に使いこなすには? 座長:樋口 比登実・井関 雅子 演者:深澤 圭太・佐藤 哲観・木下 寛也・ 岡本 健一郎	LS1 12:50-13:50 メサドンの可能性と問題点について考える 〜メサドンをはじめるときのSTEP〜 〜メサドンをやめるときのSTEP〜 座長:山口 重樹 演者:飯嶋 哲也・瀧川 千鶴子 共催:帝國製薬株式会社/テルモ株式会社	SL1 14:10-15:10 武道的身体論 整えられた身体と生命力 座長:髙宮 有介 演者:内田 樹	SY12 15:25-16:55 がん疼痛の評価法 〜教科書では解決できない問題について〜 座長:石原 辰彦・高橋 美賀子 演者:奥山 慎一郎・横川 史穂子先生・笠原 庸子	
会議センター 第2会場	メインホール	FO1 看護師フォーラム 今、看護師に求められる家族の捉え方・関わり方 座長:細矢 美紀・長谷川 久巳 演者:鶴田 理恵・平野 和恵・児玉 久仁子	SY7 鎮痛薬の内服困難時の対応と工夫: 痛み止めがのめなくなったらどうする? 座長:大坂 巌・里見 眞知子 演者:里見 絵理子・前野 宏・濱本 千春・山根 暁子	LS2 がん疼痛治療における タペンタドールの役割は? 座長:齊藤 洋司 演者:佐藤 哲観 共催:ヤンセンファーマ株式会社	IL1 maggie's tokyo projectの 歩みと意義 座長:梅田 恵 演者:秋山 正子	SY13 化学療法による神経障害性疼痛は どれだけ解決できたか? 座長:井関 雅子・細矢 美紀 演者:加藤 俊介・中川 貴之・小澤 桂子・行田 泰明	
第3会場	211+212	FO2 MSWフォーラム ソーシャルワーカーによる意思決定支援 座長:田村 里子・太田 桂子 演者:早坂 由美子・石郷岡 美穂・植竹 日奈	FO4 リハビリテーションフォーラム 座長:安部 能成・影近 謙治 演者:藤吉 健史・髙橋 雅人・櫻井 卓郎・林 邦男				
第4会場	301〜304	FO3 薬剤師フォーラム 座長:加賀谷 肇・大澤 匡弘 演者:徳山 尚吾・中川 貴之・国分 秀也	SY8 がん患者相談面接を行う看護師に求められる カウンセリングスキル 座長:小川 朝生・矢ヶ崎 香 演者:山田 健志・根岸 恵・平井 啓		RL1 精神腫瘍医の読んだ シシリー・ソンダース 座長:阿部 まゆみ 演者:小森 康永	SY14 様々な症状に対する薬学的介入の工夫 〜薬剤師の視点から〜 座長:岡本 禎晃・立松 三千子 演者:千原 里美・伊勢 雄也・矢野 琢也・鈴木 勉	
第5会場	311+312 (中　継)	SY2 緩和ケアチームにおけるリハビリテーション 専門職の活用を考える 座長:安部 能成・橋爪 隆弘 演者:梅﨑 成子・吉原 広和・安部 能成・ 染谷 明子	SY9 エンドオブライフケアにおける MSW・心理士のアプローチ 〜アプローチと協働のあり方を考える〜 座長:福地 智巴・加藤 真樹子 演者:白石 恵子・橘 直子 ※311+312(講演) 313+314(中継)	LS3 がんサポーティブケアの 新戦略 座長:加賀谷 肇 演者:金井 久子・渡部 一宏 共催:ガルデルマ株式会社	IL2 がん患者においてよく 遭遇する皮膚症状の評価と 対応のコツ 座長:荒尾 晴惠 演者:清原 祥夫	SY15 がん患者の希死念慮と自殺:プリベンション、 インターベンションそしてポストベンション 座長:山田 了士・田口 賀子 演者:上村 恵一・石田 真弓・明智 龍男	
	313+314 (中　継)						
	315		CM2 広報委員会企画 緩和ケアを社会へ広げる 〜学会としての広報のあり方を考える〜 座長:有賀 悦子・下山 理史 演者:坂井 かをり・五十嵐 昭子・金子 健・田村 里子				
第6会場	411+412	SY3 緩和医療専門医制度を考える 座長:木澤 義之 演者:橋口 さおり・西 智弘・山口 崇・山本 亮	SY10 質的研究の入門と実践 〜インタビュー研究のノウハウ〜 座長:三條 真紀子 演者:落合 亮太・御供 優子・佐藤 恵子	LS4 がん疼痛緩和における トラマドールの役割 座長:余宮 きのみ 演者:木澤 義之 共催:ファイザー株式会社	IL3 在宅緩和ケアにおける 医療コーディネーターの役割 座長:齊藤 洋司 演者:金子 稚子	SY16 緩和医療における薬物療法研究の 障害を打破する 座長:井上 彰・岩瀬 哲 演者:小原 弘之・森 雅紀・前田 一石・金石 圭祐	
	413 (中　継)						
	414+415 (中　継)						
第7会場	416+417	SY4 若年がん患者(AYA:Adolescent and Young Adult oncology)への緩和ケアの 現状と課題 座長:永山 淳・青木 和惠 演者:勝俣 範之・栁場 美穂・竹之内 直子・ 樋口 明子	CM3 専門的・横断的緩和ケア推進委員会企画 緩和ケアチームフォーラム 座長:加藤 雅志・岡本 禎晃 演者:加藤 雅志・小山 富美子・中澤 葉宇子	LS5 漢方薬によるさまざまな抗がん 剤副作用へのマネージメント 座長:下山 理史 演者:吉田 直久 共催:株式会社ツムラ	IL4 人口減少社会に向かう日本の 医療介護の現状と将来予測 座長:木下 寛也 演者:高橋 泰	SY17 小児緩和ケアにおける倫理的課題: 子どもの代理意思決定について考える 座長:多田羅 竜平 演者:朴 明子・吉田 沙蘭・荒木 暁子・加部 一彦	
	418 (中　継)			LS6 緩和ケア領域におけるネーザル ハイフローの有用性について 座長:田中 桂子 演者:蝶名林 直彦 共催:フィッシャー&パイケルヘルスケア株式会社			
	419 (中　継)			LS7 がん患者治療における カルニチン投与の可能性 座長:太田 惠一朗 演者:佐藤 康史 共催:大塚製薬株式会社			
第8会場	501+502	SY5 終末期におけるニードを支える:食べたい、 食べさせたいと言われたらどうする? 座長:今井 堅吾・濱口 恵子 演者:林 章敏・小林 身和子・稲田 美和子・ 浅井 篤	SY11 がん患者の難治性・危機的な出血に どう対応する? 座長:松本 禎久・菊内 由貴 演者:石木 寛人・金石 圭祐・橋本 孝太郎・ 須田 さと子・長友 隆一郎	LS8 フェンタニル口腔粘膜吸収剤を 使いこなす 〜われら突出痛救助隊〜 座長:細川 豊史 演者:大坂 巌 共催:大鵬薬品工業株式会社	RL2 建設的に対立するには、 どうしたらよいか? 信念対立解明アプローチ入門 座長:岡本 拓也 演者:京極 真	SY18 事例を通してセデーション・カンファレンスを 考える 座長:池永 昌之・小山 富美子 演者:坂下 明大・渡邊 紘章・大塚 菜美・ 栗原 幸江・長尾 充子・福田 かおり	
第9会場	503	EL1 9:45-10:45 豪州・モナシュ大学から: いま医療者に必要とされる 「マインドフルネス(いま・ この瞬間への気付き)」とは? —その科学的根拠と適応を探る 座長:恒藤 暁 演者:Dr. Craig Hassed	EL2 Hassed先生による「マインドフルネス」を ケアの現場に活かす!ワークショップ 〜医療者自身のケア、そして質の高いケアを求めて〜 座長:土屋 静馬 演者:Dr. Craig Hassed	LS9 Narrative Care for the Living and the Dying:Attending to the Mysteries and Realities of Self and Other 座長:栗原 幸江 演者:Professor Rita Charon 共催:昭和薬品化工株式会社	EL3 早期からのがん緩和ケア 〜がん治療と緩和ケアの 最適な統合を目指して〜 座長:森 雅紀 演者:Dr. David Hui	EL4 実践!ナラティブ・メディスン 〜「聴く力」「読み解く力」 「見えないものに対するアンテナ」を磨く〜 座長:進藤 喜予 演者:Professor Rita Charon	CM5 17:00-18:30 国際交流セッション 座長:安部 能成 演者:阿部 まゆみ・Jung Hye KWON・ Ying-wei Wang
第10会場	511+512	CM1 9:15-10:45 委託事業委員会企画 ガチンコ勝負!どうすれば患者家族から苦痛や つらさを訴えてもらえる医療者になれるのか? 座長:上村 恵一・池永 昌之 演者:清水 わか子・下山 理史・緒方 真子・松本 陽子	CM2 CM2広報委員会企画 315の中継			CM4 専門医認定・育成委員会企画 専門医フォーラム 座長:橋口 さおり・大坂 巌 演者:大坂 巌・首藤 真理子・橋口 さおり・ 安部 睦美・関根 龍一	
展示ホール ポスター会場	ホールAB	8:30-10:00 ポスター貼付け 10:00-17:30 ポスター閲覧					17:30-18:30 ポスター発表 PO1〜PO53

：アナライザー　：同時通訳

開会式　CL：会長講演　SL：特別講演　EL：海外招待講演　IL：招待講演　RL：招請講演　SY：シンポジウム　FO：フォーラム　CM：委員会企画　LS：ランチョンセミナー　PO：ポスター発表